

学生等の学びを継続するための緊急給付金申請書

独立行政法人

日本学生支援機構理事長 殿

私は、学生等の学びを継続するための緊急給付金を申請します。

1. 基本情報

	提出年月日	2022年	月	日
学校名				
学籍番号				
(カナ) 氏名				
住所	〒			
生年月日	平成	年	月	日生
	電話番号			

2. 振込先情報

振込口座番号が確認できる「通帳表紙等」の写しを添付のこと

口座名義（カナ氏名）※ 通帳記載の口座名義人を記入	
------------------------------	--

金融機関名・支店名	銀行 信用金庫 農協	支店 営業所 出張所
金融機関コード		店舗コード
預金種別※いずれかに○	普通預金	・ 当座預金
口座番号		

(ゆうちょ銀行)

ゆうちょ銀行	記号								
	番号								

3. 申請要件（該当する要件欄に○印を記入のこと）

○印	要件	提出書類
	第一種奨学金（無利子奨学金）の利用者	基本情報、振込先（奨学金振込口座以外の場合）、第一種奨学生証明書
	民間の奨学金の利用者	基本情報、振込先、奨学生証等確認できるもの
	第二種奨学金（有利子奨学金）の利用者	基本情報、振込先（奨学金振込口座以外の場合）、生計維持者の課税証明書
	高等教育の修学支援新制度の給付型奨学金の利用者であっても2021年12月10日に入金されていない停止中、申請中の者	
	原則として自宅外で生活している者	アパート等の賃貸契約書の写し、直近の家賃の支払い根拠書類、住民票の写し等
	家庭から多額の仕送りが無い者	下記「4. 申し送り事項」に金額（年額）を記載 ※1年生は仕送り予定額、2年生以上は2020年度の仕送り額を記載 預貯金通帳等の写し（任意）
	家庭（両親のいずれか）の収入減少等により、家庭からの追加的支援が期待できない者	コロナ感染症対策に係る他の公的支援措置を受けている場合の受給証明書等（提出可能な場合）又は下記「4. 申し送り事項」に事情を記入
	新型コロナウイルス感染症によりアルバイト収入に影響を受けており、①～③のいずれかの状況となっている	1 申請書の「4. 申し送り事項」に事情等を記入 2 アルバイト先からの給与明細または振込口座の預貯金通帳の写し（任意）等（2020年1月以降の2か月分で減少がわかるもの ※減少がわかるものが昨年度に係るものである場合、本年度のアルバイト収入が改善していないことがわかるものも添付） 3 他の公的支援措置を受けている場合の受給証明書等（提出可能な場合）
	① 新型コロナウイルス感染症の影響で想定していたアルバイト収入が得られない状況が継続している	
	② コロナ禍前と比較して、アルバイト収入が大きく減少（50%以上）し、その状況が本年度になっても改善していない	
	③ アルバイト収入が増加や一定水準に達していたとしても、家庭の経済状況が悪化したこと等の理由により、アルバイト収入を増やさざるを得ず、修学の継続が困難となっている	

4 申し送り事項

※ 証明書の提出が困難な理由や多子世帯、ひとり親世帯等であることなど、大学等に説明することがあれば記入ください。

ご記入いただいた情報は、機構の学びを継続するための緊急給付金のために利用されます。